

おめでとう！ デイープブリランテ号 第79回東京優駿（GI） 優勝

5月27日、東京競馬場で行われた第79回東京優駿（日本ダービー）で、新和のパカファームで生産されたデイープブリランテ号が、見事ダービー制覇の快挙を成し遂げました。

デイープブリランテ号は初のGI勝利。パカファームは、代表取締役であるハリー・スイニーさんが平成12年に会社を設立。平成19年にピンクカメオ号でNHKマイルカップを優勝して以来、GI2勝目を達成したと同時に、設立わずか12年でダービー馬生産牧場へと駆け上がりました。

レースは、抜群のスタートをみせたデイープブリランテ号が、道中常に好位置キープする展開で進んで行き、最終コーナーを抜け直線に向くと、力強く一気にスパートをかけました。

ゴール手前200メートル地点で先頭にたち、猛追してくる後続馬からハナ差で逃げ切り、見事一着でゴール板を駆け抜けました。デイープブリランテ号の関係者の皆さん本当におめでとうございます。



大狩部第2自治会 ボランティアアで花壇整備

5月21日、大狩部第2自治会婦人部と老人会の皆さんのボランティアアにより、特別養護老人ホーム恵寿荘の花壇に、花が植えられました。

このボランティアアは、恵寿荘が開所した年の翌年から現在まで続けられており、今年で29年目となります。今年も、同自治会の古川正さんより「土」、向井成司さんより「肥料」を寄付していただき、



事前に花壇を整備。当日は、5か所の花壇に180株の花を約1時間かけて植えました。

自然の中の教室で！ 田植え体験！

5月26日、美宇の鎌田一博さんの水田で、田植え体験が開催されました。

この田植え祭りは、比宇川流域環境保全会主催で行われたもので、この日は、地域の親子連れや、町教育委員会主催事業の資料館探検クラブに参加した子どもたちなど、総勢約80名が参加しました。



人権擁護委員より花の苗が贈られる

5月28日朝日小学校、5月31日新冠小学校で、人権擁護委員による「人権の花運動」が行われました。

「人権の花運動」は、小学生を対象に花の苗を贈り、その花の苗を育てていくことで、心を豊かにし、命の大切さを学んでもらおうと、実施されているものです。



部分（金環）日食を観察 次回は平成42年6月1日

5月21日、新冠町郷土資料館で、部分日食の観測会が行われ、歴史的な天文ショーを一目見ようと、学校へ行く前の小・中学生や親子連れなど約50人が集まりました。

今回の日食は、九州南部から関東付近にかけての地域では、金環日食を見ることができ、それ以外の地域では、部分日食を見ることができました。

当日は肌寒く、あいにくの曇り空でしたが、雲が薄かったため、太陽が欠けて行くのを観察することができました。太陽は6時30分頃からゆつくり欠けて行き、約1時間20分後には最大に欠けた太陽を見ることができました。

次回、日本で日食が見れるのは18年後。北海道では、金環日食が観測できる予定となっております。



ま ち の 題 話

あれこれ

酪農学園大学の学生

にいかつぷピーマンを視察

5月23日、江別市にある酪農学園大学の学生15名が、町内のピーマン農家を視察し、生産者から美味しいピーマンの見分け方や、食べ方などについて学びました。

同大学は現在、町が進めている6次産業化事業において提携を結んでいるもので、ピーマン商品の開発・研究を行っており、今回は、その研究の一環として、生産者の生の声を聞きに新冠町を訪れたものです。



今後学生達は、平成25年3月の商品完成を目指し、開発を進めていきます。

北海道犬118頭が新冠に集結！ 雄姿と勇敢さで競技

6月3日、大狩部にある新冠町家畜共進会場で、第42回展覧会と第43回獣猟競技会（社団法人天然記念物北海道犬保存会日高支部主催）が開催され、道内各支部から北海道犬118頭が集結しました。同保存会は、北海道犬の繁殖や保存、質の向上に取り組んでいる団体で、道内に26支部あります。

また、北海道犬は、ソフトバンクの携帯電話のCMに登場していることから広く知られており、数年前より注目され人気を集めている犬種です。

当日は、クラス別に体型や毛並み、動きなどで審査する展覧会部門と、檻のなかの熊に立ち向かい、勇敢さを競う獣猟競技部門で、猟犬としての資質や能力を競いました。

